

財団法人8020推進財団

平成21年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：歯みがき名人コンテスト事業

2. 申請者名：社団法人 福井県歯科医師会

3. 実施組織：社団法人 福井県歯科医師会 公衆衛生部 学校歯科部

4. 事業の概要：

小学校の中でも特に乳歯から永久歯への交換期にある5、6年生を対象に、さらにプラークコントロールの技術向上を目指して実施した。

このコンテストは、先天的要因の強い歯並びや、歯の状態の良いことなどが対象のものとは違い、むし歯、充填物の有無や歯並びなどは一切審査には関係させず純粋に歯磨きのテクニックのみを審査するというので、どのような口腔内の状態の児童も参加できる場所である。さらにこのコンテストは1位2位3位を決めるものではなく、ある一定の基準以上のブラッシング技術のある児童全員に「歯みがき名人」という称号を与えるというものであるところに、従来のコンクールとは一線を画すものがある。このことによりすべての児童が努力次第で誰もが「歯みがき名人」の称号をもらえるチャンスがあり、またこれを目指にすることで児童にブラッシングに対する興味と、技術の向上が期待できる。

「歯みがき名人」が各学校においてブラッシング指導やお口の健康に関する研究、活動を行っていただくよう各個人と各学校の養護教諭にお願いするとともに、その活動内容を報告していただき、11月の「福井県歯科保健大会」にて優秀な活動を行った学校に発表していただいた。

5. 事業の内容：

i 対象者 小学校5年生、6年生

ii 参加方法 個人・グループ（2～5名1組でグループ名を付ける）

iii 実施方法

- ・6月の「県民の歯を守る週間」の各支部イベント会場において優秀な個人・グループを選出する
- ・参加者全員に認定書・参加賞品を渡す
- ・優秀な個人・グループを選び「歯みがき名人」の称号を与える
- ・11月の「健康な歯を作る週間」の歯科保健大会において発表を行っていただく

iv 実施内容

- ・コンテストに使用する歯ブラシを統一する
- ・3分間自由にブラッシングする
- ・染め出しをしてOHI-S法のインデックスを基に判定する
- ・各支部ごとに優秀な個人・グループを「歯みがき名人」とする
- ・コンテスト終了後、判定の数値と評表を参加者に渡し、本人にブラッシング状態を確認してもらう
- ・最後にイベント会場で磨き残しのチェックをしてブラッシング指導を行う

6. 実施後の評価（今後の課題）

現在もこの事業は進行中であるが、いくつかの問題も出てきている。学校歯科医・児童生徒・養護教諭との連携をスムーズに行うためにも微修正を加えながら、この事業をさらに発展させていきたい。そして児童・養護教諭の「歯・口の健康づくり」に関する意識の向上をさらに進めていくことによって、福井県児童生徒の歯・口腔内の健康状態の向上を図りながら、事業の歴史を作ることで福井県全体の健康に寄与していきたい。